

周防大島町の話題



▲五輪のユニフォームなどを入れた記念品を藤本町長に手渡す小泉維吹選手

東京五輪の結果を報告

12月7日、東京2020オリンピック競技大会セーリング男子49er級に日本代表として出場した周防大島町出身の小泉維吹選手が、藤本町長を表敬訪問し、大会の報告を行いました。

小泉選手は、「目標にはぎりぎり届かなかったのですが、貴重な体験ができた」と大会を振り返り、「2024年、2028年（のオリンピック）に向けて、活動はしていきたい」「世界のトップリーグにも参戦できるような選手になっていきたい」と今後の目標を話しました。

消防車を更新しました

12月13日、柳井消防署東部出張所に消防車が配備されました。これは、長年使用してきた車両の更新によるもので、これまで使用していた車両から機能性と収納率が向上しており、さまざまな場面に対応できる性能と機器が備わっています。

火災、救助活動などあらゆる災害に対応できる車両となっており、幅広い分野での活躍が期待されます。

柳井地区広域消防本部の岸本周二警防救急課長は、「災害はないに越したことはないが、あった場合は被害が最小限に抑えられる活動を行っていきます」と話しました。



▲配備された消防車。さまざまな場面を想定して設計されている

小学校児童に年賀はがきを寄贈

12月16日、町内3つのライオンズクラブが町立小学校の児童に年賀はがきを寄贈しました。

手紙の書き方を学び、手紙を書くことでの表現力やコミュニケーション能力を育んでもらおうとはじまったこの取り組みも、今年で7回目。贈呈式後は、手紙の書き方教室が行われました。

年賀はがきをもらった子ども達は早速、おじいちゃんやおばあちゃん、お友達などに宛てて、新年の目標などを書き込んでいました。



▲三浦小学校で行われた年賀はがき贈呈式の様子